

新着図書

2022年11月～2023年2月受入分

請求記号	タイトル	著者名	出版社
421.2/ニ	絵と図でよくわかる時間の謎 流れゆく過去・現在・未来 14歳からのニュートン超絵解本	ニュートン編集部/編著	ニュートンプレス
430/サ	一度読んだら絶対に忘れない化学の教科書	左巻健男/著	SBクリエイティブ
457.87/ハ	もしも恐竜と話したら	ペズル/文	プレジデント社
610.1/サ	つくと食べるをつなぐサイエンス 最先端の生物生産学図鑑	三本木至宏/監修	恒星社厚生閣
720.87/ニ	黒板アート甲子園作品集	日学株式会社/総監修	日東書院本社
910.23/ハ/	リンボウ先生のなるほど古典はおもしろい! 世界をカエル	林望/著	理論社
912.6/侍	夜叉ヶ池 乙女の本棚	泉鏡花/著	立東舎
K913/カハ	青春ブタ野郎はマイスターの夢を見ない	鴨志田一/[著]	KADOKAWA
K913/サタ	豚のレバーは加熱しろ7回目	逆井卓馬/[著]	KADOKAWA
K913/サツ	メイジアン・カンパニー 5 魔法科高校の劣等生	佐島勤/[著]	KADOKAWA
K913/ヤス	ぼくたちはまだ出逢っていない	八束澄子/[著]	ポプラ社
F/ク/1	龍神と許嫁の赤い花印 [1]	クレハ/著	スターツ出版
F/コハ	恋とシェイクとパレンティン	神戸遙真/著	講談社
F/コハ	恋とシェイクと春休み	神戸遙真/著	講談社
F/コハ	ポテトとシェイクの恋のあと	神戸遙真/著	講談社
F/サ7/2	百島王国物語 [2]	佐藤二葉/著	星海社
F/サハ	ちとせ	高野知宙/著	祥伝社
F/ヨホ	葉と嘘の季節	米澤穂信/著	集英社
953/ビテ	ノーと私	デルフィーヌ・ドゥ・ヴィガン/著	日本放送出版協会

請求記号	タイトル	著者名	出版社
159.7/ハ	中高生の悩みが軽くなるヒント集めました。 勉強・人間関係・進路の不安に効く57の方法	葉一/著	河出書房新社
290/カ	世界でいちばん素敵な地理の教室 日本編	片岡英夫/監修	三オブックス
319.8/ウ	どうすれば争いを止められるのか 17歳からの紛争解決学	上杉勇司/著	WAVE出版
329.94/ノ	ぼくたちクルド人 日本で生まれても、住み続けられないのはなぜ?	野村昌二/著	合同出版
364/ヨ	15歳からの社会保障 人生のピンチに備えて知っておこう!	横山北斗/著	日本評論社
365.3/ク	13歳から考える住まいの権利 多様な生き方を実現する「家」のはなし	葛西リサ/著	かもがわ出版
366.2/ナ/28	港で働く	鎌田浩章/著	ペリかん社
366.2/ナ/159	航空宇宙エンジニアになるには	小熊みどり/著	ペリかん社
366.2/ナ	生理の話 中高生や社会人のみんなに聞いてみた	池田亜希子/著	ペリかん社
366.2/ナ	指と耳で見る、目と手で聞く 視覚障害・聴覚障害のある人の暮らす世界	金治直美/著	ペリかん社
367.1/モ	10代から知っておきたい女性を閉じこめる「ずるい言葉」	森山至貴/著	WAVE出版
375/ハ	まんがでわかる自宅学習の強化書	葉一/著	フォレスト出版
388.8/カ	おばあちゃんは猫でテーブルを拭きながら言った 世界ことわざ紀行	金井真紀/著	岩波書店

TEENS Libra

ティーンズ ライブラ 2023年春号(No.33)

春の夜～「眠りと夢」～

「春眠暁を覚えず」といわれるように、春の夜は心地よく、ついつい寝過ぎてしまうこともしばしばです。そこで今回は「眠りと夢」と題して本を紹介し、睡眠の不思議や夢にまつわる本など紹介します。

こまき電子図書館

ティーンズ

絶賛配信中!

これもおすすめ!



連載コラム

本好きさんになろう!

「…というか、トム、はっきりにっておくが、おじさんとおばさんはおまえを夜の九時から十時間はベッドのなかに寝かせておきたいと思っている、できればそのあいだ、ずっと眠らせておきたいが、それはむりだとしても、それに近い時間は眠らせておきたいと思っている。これは、もっぱらおまえのためを思っていることだ、わかったな、トム?」

これはフィリパ・ピアス作『トムは真夜中の庭で』(933/ク)の一場面です。

弟が「はしか」にかかってしまったので、トムはおじさんの家にあずけられます。このように言われても、トムは眠れませぬ。

ある晩、ホールの大時計が13時を打つのを聞き、不思議に思ったトムは、裏口から外へ出てみます。何とそこには広々として美しい庭園が広がっていたのです。

その庭園で出会った少女ハティとの時間をこえた交流が、あたたかく、少しせつなく描かれます。

この「ティーンズ・ライブラ」が皆さんの読書のきっかけになればと願っています。

それでも僕は夢を見る 水野敬也／著 鉄拳／画 文響社 (726.6/ミ)

文字は極めて少ない本です。シンプルな見た目だけに、絵と言葉が純粋に心に響きます。

「こうなったらいいな」と夢を見て、思うようになる時もある、いかない時もあります。

夢と向き合ってどう進んで行くか。ティーンズのみなさんだけでなく、いくつになっても忘れてはいけない、大切なことを教えてくれている気がします。



夢十夜・文鳥ほか

教科書で読む名作

夏目漱石／著

筑摩書房 (F/ナ)

「こんな夢を見た」という書き出しが有名な『夢十夜』は、幻想的な夢の世界を綴る10の短編です。分かりにくい語には注釈や図がついているので読みやすい作りになっています。亡くなった恋人を待つ夢(第一夜)、子を背負い歩く男の夢(第三夜)…あなたはどの「夢」がお好みですか？

夢探偵フロイト

—マッド・モラン連続死事件—

内藤了／著 小学館

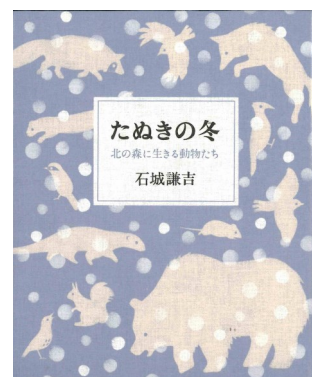
(F/ナ/1)



夢を研究する私立未来世紀大学・夢科学研究所は、大学内の幽霊森と呼ばれる場所に立つプレハブ小屋です。城崎あかねは、学内のバラ園で出会った老人から、卒業するための単位が足りないなら、夢科学研究所の手伝いをすれば、単位を取得できるとの話を聞き、意を決して研究所へ……。

たぬきの冬 北の森に生きる動物たち

石城謙吉／著 閑人堂 (482.11/I)



『冬のだぬき』ではなく、『たぬきの冬』動物への想いが伝わってくるタイトルだと思いませんか？

動物生態学者の石城さんが北海道の動物たちの冬の姿を描いたエッセイ集です。理屈抜きに動物大好き！な気持ち溢れるページをめくれば、北の大地のエリート・キタキツネや発信器を背負い木の実を隠すエゾリスの姿が目に見えそうです。随所に登場する恩師や後輩とのやりとも、皆さんの大学生活への夢を深めてくれるのではないのでしょうか。

魔女たちは眠りを守る

村山早紀／著 KADOKAWA (F/ムサ)



日本の、とある古い港町にひっそりと建つ『魔女の家』を舞台とした、懸命に生きて死んでゆくひとの子と、長い時を生きる魔女たちの出会いと別れの物語です。

記憶に残らなくても、ひとの子を信じて守ってくれる魔女。とても切なくて、でも温かくて。今でも世界中のどこかの街や村に、人に紛れてひっそりと暮らしていて、眠らずに、そっと私たちを守ってくれているのかも知れません。はるか昔から、ずっと、ずっと変わらずに。

寝るのが楽しくなる睡眠のひみつ

ヴィッキー・ウッドゲート／文と絵 山崎正浩／訳

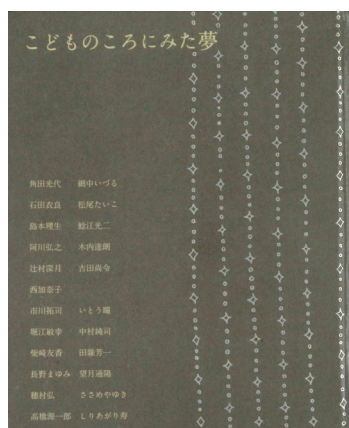
創元社 (K491)

健康的に生活していくうえで、よく眠ることは大切な要素です。では「眠り」について、あなたはどのくらい知っていますか？この本では「眠っているときの体」「ベッドの歴史」「眠りの神話と伝説」「こわい夢(悪夢)」など、眠りや夢にまつわる知識について、さまざまな切り口で紹介しています。良い眠りのためのアドバイスも沢山載っているので、実践してみたいかがでしょうか。



こどものころにみた夢 講談社 (F/加)

角田光代／著 石田衣良／著 島本理生／著 阿川弘之／著 辻村深月／著 西加奈子／著 市川拓司／著 堀江敏幸／著 柴崎友香／著 長野まゆみ／著 穂村弘／著 高橋源一郎／著 網中いつる／著 松尾たいこ／著 鯨江光二／著 木内達朗／著 吉田尚令／著 いたう瞳／著 中村純司／著 田雑芳一／著 望月通陽／著 ささめゆき／著 しりあがり寿／著



子どもの頃に見た夢で、今でも覚えている夢はありませんか？この本は、12名の作家がそれぞれに描いた物語です。各物語に様々が挿絵があり、より情景も浮かんできます。「こどものころにみた夢」にちなんだ話のはずですが、作者によって物語の特徴があり読み比べることができます。中でも西加奈子さんは、挿絵もご自分で描かれています。イラン生まれの彼女が描く絵は力強さと斬新さを感じられます。

それぞれのストーリーは、ほっこり有り、笑いあり、不思議あり、中にはちょっと怖い物もあります。この1冊でお気に入りの新しい作者と出会えるかもしれませんね。

動物はいつから眠るようになったのか？

大島晴美／著 技術評論社 (481.3/オ)

睡眠は、人の一生の中で三分の一の時間を占めるといわれています。睡眠がうまくとれない場合、頭がぼんやりとして元気に活動することができず、脳の疲労が蓄積し、体調を崩したり病気になったりしてしまいます。また、小さな子どもたちでは、脳の形成にも影響を与えることになります。

この本は、人の睡眠の役割やパターンばかりでなく、哺乳類・鳥類・魚類・昆虫の寝姿や睡眠パターンの紹介をしていきます。

睡眠についての新しい発見があるかも？



■紹介作品(50音順)■

- こどものころにみた夢
- それでも僕は夢を見る
- たぬきの冬
北の森に生きる動物たち
- 動物はいつから眠るようになったのか？
- 寝るのが楽しくなる睡眠のひみつ
- 魔女たちは眠りを守る
- 夢十夜・文鳥ほか
教科書で読む名作
- 夢探偵フロイト【1】
マッド・モラン連続死事件